

**事業名 社会同和教育市町村巡回研修会**

**目的** 社会教育の現代的課題である社会同和教育に関する研修を地域の実態に即しながら実施し、社会教育施設利用者等への人権教育、同和教育の啓発を行う。

**実施主体** 新潟県教育委員会、燕市教育委員会、弥彦村教育委員会

**参加対象** 燕市・弥彦村の社会教育施設利用者、社会教育行政職員、社会教育団体関係者、PTA・学校教育関係者

**参加者数** 66名

**回数** 1回 **日数** 1日 **時間** 5時間30分

**場所** 燕市中央公民館

**内容**

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	6月27日(金) 10:00~15:30	人権教育・同和教育の啓発	部落解放同盟新潟県連合会 書記長 長谷川 均
	内容・方法	○説明「県教育委員会の社会同和教育の取組について」 ○講義「新潟県の部落差別の実態と同和教育の課題」 ○グループ別研修 A；同和教育啓発映画「おーい」の視聴をもとにしたワークショップ B；「人権教育ハンドブック」によるワークショップ C；他県の事例をもとにしたワークショップ	

**成果** ・ 社会教育委員、公民館関係、教育委員、民生委員、児童委員、人権擁護委員、婦人会、PTA・学校教育関係者、行政職員等幅広い範囲の方から参加いただいた。講師の講義も実例に則した内容で好評であった。グループに分かれてのワークショップでは、様々な方々の意見交換もできた。研修が深まり、人権教育、同和教育の啓発に大きな効果があった。

**課題** ・ 管内の市町村主催の社会同和教育研修会は極めて少ない。社会教育関係者の意識を高めるためにも、実施回数や参加者数を増やしていく等の取組が必要である。義務教育課の事業とも連携を図っていきたい。

**問合せ先** 新潟県教育庁中越教育事務所社会教育課（担当：岩田 雅己） TEL：0258-38-2652